

Case 1

職員に選ばれる病院づくり マグネットホスピタル ～当院の福利厚生制度～

医療法人社団誠療会 成尾整形外科病院

事務局長・事務部長 西村俊也

当院は、1977年1月の開院以来脊椎外科を主体とした整形外科専門病院として地域に根ざした医療を行ってまいりました。現在は、脊椎疾患に対する診療を中心に、関節疾患・リウマチ・一般外傷やその他整形外科疾患などの診療にも幅広く対応しています。また、看護・リハビリテーションも充実させ、患者さまが安心・安全に必要な医療を継続して受けられる体制を整えています。

2017年に策定した「クレド」（「病院羅針盤」2021年5月1日号掲載）、2020年にコロナ禍で取り組みを開始した「SDGs」（「病院羅針盤」2021年5月15日号掲載）により職員間の心理的なまとまりを高め、各職員が自ら考え行動できる人材の育成とチーム力・モチベーションアップ、魅力ある病院づくりにつなげています。地域のみならず世界にも貢献できる組織づくりを目指します。

当院の福利厚生の方針・考え

当院の福利厚生の方針は、「魅力ある病院づくり」「選ばれる病院づくり」の一助・醸成につなげていくことを意識しています。なぜなら、現在の日本において人口減少が進展しており、近い将来において働き手不足（生産人口減）が課題として考えられています。当院がある熊本市においても15年後には1割、30年後には2割程度の生産人口減になると予測されています。このような状況下でも職員の定着と離職のバランスを保ちながら、新たな医療従事者などに当院を選んで就職していただけな

ければ病院運営・経営が成り立ちません。

そこで、福利厚生を充実することにより「魅力ある病院づくり」「選ばれる病院づくり（マグネットホスピタル）」に少しでもつながればと考え取り組んでいます。

それでは、当院の福利厚生を紹介します。

職員とのふれあい

(1) 職員誕生月会

院長発案による「職員誕生月会」を新型コロナ感染拡大前は毎月開催していました。職員への日頃の感謝とコミュニケーションを図る場として同じ月に生まれた職員が部署の垣根を取り払い、ひとときの時間を食事と会話で楽しみました。日頃一緒に仕事をしない職員との交流も深まり、部署間連携につながったのではと思います。コロナ禍の現在は院長メッセージ付きの誕生日プレゼントを全職員に贈っています。

「楽しい会を開いていただけてとても嬉しかったです。他部署の方との交流もできて貴重な時間を過ごせました。」（誕生月会に参加した職員より）
「コロナ禍で誕生日会の開催ができませんでしたが、素敵な贈り物をいただきました。焼肉とハンバーグのセット、とても美味しかったです」（誕生日プレゼントを手にした職員より）

写真1 リレーマラソン



(2) 職員ボウリング大会・リレーマラソン

職員ボウリング大会を実施されている職場は多いと思います。当院は家族同伴での参加を推進しており、職員および家族とのふれあひも深まっています。毎回会う職員の子どもたちの成長も楽しみです。

リレーマラソンは、地元銀行主催で4人以上のチームで42.195kmを駅伝方式で走る大会です。当院は職員21人で1人2kmずつ（アンカーは2.195km）走りました。20代から50代（私です）まで、医師も3人参加し楽しい大会になりました（写真1）。大会終了後は焼肉に行き、職員間の交流がとても深まりました。

サークル活動への支援

当院には、ソフトボール、ソフトバレー、フットサル、バスケットボール、ヨガ（美力アップサークル）の5つサークルがあります。それぞれが活発な活動をしていて、健康づくり活動の1つにもなっています（資料1）。また親睦と福利厚生を目的に「サークル活動助成金規程」を設け、病院として活動支援を行っています（資料2）。

その中でもヨガ（美力アップサークル）は、病棟看護師の提案により実現したサークルで、専門の講師により週1回教室を開催しており、職員のリフレッシュの場になっています。その活動が健康経営につながっているということで、「熊本県健康づくり県民会議」にて表彰されました（写真2）。

資料1 季刊誌に掲載したサークル活動報告



資料2 サークル活動助成金規程・一部抜粋

医療法人社団 誠徳会サークル活動助成金規程

第1条（目的）

この規程は医療法人社団誠徳会職員の親睦及び福利厚生を目的として、職員で構成するサークルにおいてレクリエーション等を行う場合に、当会より助成金を支給することを目的として定める。

第2条（資格）

所屬として当会の職員（パート職員を含む）とする。

第3条（条件）

この規定は、職員5名以上で構成するサークル（ソフトボール部、フットサル部、など）であって、1年以上の継続的な活動がある場合に適用する。

第4条（助成の範囲）

この規定により当会の助成が適用される範囲は、下記の項目とする。

1. 大会参加費
2. 備品費
3. 施設利用料
4. スポーツ資金保険
5. 交通費（公用車使用の場合）
6. コニエフォーム（上履）
7. その他当会が適当と認めた項目

写真2 健康づくり県民会議で表彰



患者さまや他の職員から 好感度を上げるメイク教室

化粧品販売店のメイク専門の方に月2回来院していただき、メイク教室を開催。実際にメイクをしてもらい清潔感や信頼感、好感度を上げるようなポイントを教えていただいています。何人かの男性職員もこのメイク教室を体験したようです。

職員間推薦による職員MVP表彰

1年間での業務実績や病院に貢献のあった職員（管理職を除く）を職員間の投票（理由を明記）で推薦・選出する「職員MVP」表彰制度を導入しています。年末に募集をかけ、年度初めの「職員総会」にて表彰します。

写真4 Vリーグ観戦も福利厚生で対応



利用されています。職員や家族は安価で利用できるよう福利厚生の1つとして親孝行にもつながり、たくさんの職員が利用しています。

職員が安心して継続して働けるように (働き方への支援)

以下の事情などによりフルで勤務できない職員のために、「短時間正社員制度」を導入しています。

- ①育児および家族の介護
- ②自己啓発
- ③疾病または傷病による
- ④社会活動への参画希望 など

現在は5名程度利用していて、職員の定着にもつながっています。その他にも多様な働き方を準備しており、職員が安心して継続して働くことができるよう勤務形態を整えています。

最近では「仕事と家庭の両立支援」に加え、「治療と仕事の両立支援」にも取り組んでいます。仕事によって治療継続に支障が出ないよう病院全体で取り組むよう両立支援コーディネーターも養成しました。

休日・休暇に対しては、入職日から取得可能な「リフレッシュ休暇(年5日)」「1時間単位で取得可能な年次有給休暇」なども導入し職員からは好評です。

その他の福利厚生

各職場で取り組まれている忘年会、研修・資格取得に対する費用・休暇支援、健康診断、駐車場貸与、制服貸与、ロッカー、職員相談窓口、ゴルフ練習場割引、サッカー・バスケット・バレーのプロスポーツの観戦チケットなども実施、整備しています(Vリーグのバレーボール選手2人を当院で雇用し支援しています(写真4))。

今後も「魅力ある病院づくり」「選ばれる病院づくり」のために、充実した福利厚生になるよう職員みんなで努めてまいります。❶



病院概要

病院名：医療法人社団誠療会 成尾整形外科病院

所在地：熊本県熊本市中央区岡田町 12-24

電話：096-371-1188

病床数：103床